

平成24年度
実施事業

事務事業名	開かれた学校づくり推進事業
-------	---------------

区分	No	名称
章	5	豊かな個性と人間性を育むまち
節	2	学校・家庭・地域と連携し心豊かな人間性を育む
施策	2	地域に根ざした魅力ある学校づくり
小分類	2	開かれた学校づくりの推進
主要な施策	4	④学校評議員、学校評価の活用促進
事務事業番号	001	事業開始年度 平成 15 年度 事業終了年度 平成 ー 年度 会計種別 一般会計

部 名	教育部	グループ名	学校教育グループ
-----	-----	-------	----------

事務事業の概要 《Plan・Do》

目 的	(事務事業の実施目的を具体的に記入してください)
	各学校が保護者や地域住民等との信頼にしっかり応えながら、家庭や地域社会と連携協力して、地域全体として子どもたちの成長を支えていくことができるような学校づくりを推進する。
事業内容及び実績	(事業内容及び平成24年度の実績を具体的に記入してください)
	各学校における教育活動などの学校運営の状況について自ら評価を行い、評価結果に基づいて学校運営や指導方法等の改善を図るとともに、評価結果を含め学校の情報を積極的に保護者等へ提供し、学校としての説明責任を果たしていく。また、自己評価だけではなく、学校評議員を設置し外部評価を実施する。 【学校評議員制度の活用】 ・学校評議員 教育に関する理解と識見を有する者で学校長の推薦を受けた者を教育委員会が委嘱し設置する。 ・役割 学校長の求めに応じて、学校運営に関しての意見や助言、学校と家庭や地域社会の連携の促進等を行い教育活動の充実に資する取組を実施する。
今後の方向性	(次年度以降の事業展開における改善など今後の方向性を具体的に記入してください)
	各学校が保護者や地域住民等との信頼にしっかり応えながら、家庭や地域社会と連携協力して、地域全体として子どもたちの成長を支えていくことができるような学校づくりを推進する方向性が示され、学校に対する様々な評価、助言、支援等の取組みが実施されるようになった。
根 拠 法令等	(事業を実施する際、根拠となる法令・条例・規則・要綱等の名称を全て記入してください)

事業費（財源内訳）の推移 《Plan・Do》

区 分		単位	H23年度 決算	H24年度 決算	H25年度 当初予算	H26年度 見込	H27年度 見込
国庫支出金	名称	千円					
道支出金	名称	千円					
地方債	名称	千円					
その他	名称	千円					
一般財源	名称	千円					
事業費 合計			0	0	0	0	0

指標の推移 《Check》

区 分		単位	区分	23年度 実績	24年度 実績	25年度 目標	26年度 目標	27年度 目標
成果 指標	① 評議員会開催数	回	目標値	32	32	32	32	32
			実績値	30	30			
	②		目標値					
			実績値					

比較		《Check》
平成24年度実施以前又は実施中に見られた課題、問題点等	左記の解決に向け行った取組や対策、工夫等	
<p>各学校における教育活動などの学校運営の状況について自ら評価を行い、評価結果に基づいて学校運営や指導方法等の改善を図るとともに、評価結果を含め学校の情報を積極的に保護者等へ提供し、学校としての説明責任を果たしていく。</p> <p>また、自己評価だけではなく、学校評議員を設置し外部評価を実施している。</p>	<p>学校と保護者、地域が一体となって学校づくりを推進する方向性が示され、学校に対する様々な評価・助言・支援等の取組が行われるようになった。学校づくりの意識変革のきっかけづくりや、学校と地域との関係性を強める。</p>	

担当グループによる事務事業評価の内容（複数回答可） 《Check》

1. 事務事業の妥当性について		
市が事業主体として実施していくべき妥当性の高い事業ですか？	<input checked="" type="radio"/> ① 市が主体に行うべき事業である <input type="radio"/> ② 民間(事業者、市民団体等)でも実施可能である <input type="radio"/> ③ 国、道、他団体等との連携や広域化が可能である <input type="radio"/> ④ 国、道、民間等の事業と重複・類似している	<p>判断理由及びその他所見</p> <p>学校評議員の評価を受けることで、学校経営における自信と反省が生まれ、より望ましい「開かれた学校づくり」が推進できるため、市が事業を行うことは妥当である。</p>
2. 事務事業の必要性について		
市民ニーズの状況等から勘案して、必要性の高い事業ですか？	<input type="radio"/> ① 市民、団体等から具体的な要望がある <input type="radio"/> ② 市民アンケートの結果から必要性が高い <input checked="" type="radio"/> ③ 社会情勢、地域事情等から必要性が高い <input type="radio"/> ④ 市民の大部分が関連することから必要性が高い	<p>判断理由及びその他所見</p> <p>学校評議員・学校・教育委員会の連携を深めることにより、「開かれた学校運営」に学校評議員の意見を反映させ、地域との結びつきを強めることができる。</p>
3. 事務事業の効率性について		
事業内容とコスト(事業費)のバランスがよい効率性の高い事業ですか？	<input checked="" type="radio"/> ① 低予算、少労力で高い効果をあげている <input type="radio"/> ② 市で実施するほうが民間委託より効率性が高い <input type="radio"/> ③ 多額の経費や労力を要するがやむを得ない <input type="radio"/> ④ 将来的に効率性を向上できる	<p>判断理由及びその他所見</p> <p>平成18年度より、学校評議員の報償費が廃止となり、本事業には市の予算措置はなされていない。</p>
4. 事務事業の成果について		
目的を達成するための成果はあがっていますか？	<input type="radio"/> ① 成果指標の向上が見られる <input type="radio"/> ② 市民、団体等の声から成果を感じられる <input checked="" type="radio"/> ③ 目に見える形で成果があがっている <input type="radio"/> ④ 成果の把握は困難である	<p>判断理由及びその他所見</p> <p>本事業により、学校と保護者、地域が一体となって学校づくりを推進する方向性が示され、学校に対する様々な評価・助言・支援等の取組が行われるようになった。本事業は、学校づくりの意識変革のきっかけとなり、学校と地域との関係性を強めた。</p>

①担当グループによる評価 《Check》

維持	<p>左記の評価を選択した具体的な理由(根拠)</p> <p>地域の信頼にこたえる学校づくりを推進するために必要な事業である。</p>
-----------	---

②行政評価会議による評価 《Check》

維持	備考
-----------	----

③総合的な評価(当該事務事業の方向性) 《Action》

維持	備考
-----------	----

〔評価区分〕

- ◆拡大 (事務事業の目的を達成するために事業の規模や経費の大幅な変更が必要な事業)
- ◆維持 (事業内容の根幹にかかわる部分については変更せず、不断の点検・検証による効率的な経費の活用や軽微な見直しを行い、継続的に実施する事業又は、事業計画等で予め年次的に実施する事業内容等を定めており、実施年度によって経費や実施個所等に変更が生じる事業)
- ◆改善 (当該事業の目的を達成するために、現状の手段や経費、事業の方向性等、事業の根幹に関わる部分について見直す事業)
- ◆休止 (暫定的に休止する事業)
- ◆廃止 (事業の開始当初から目指していた成果が得られたなど、目的が達成された事業)
- ◆終了 (事業の開始当初から予定していた事業期間が終了した事業)